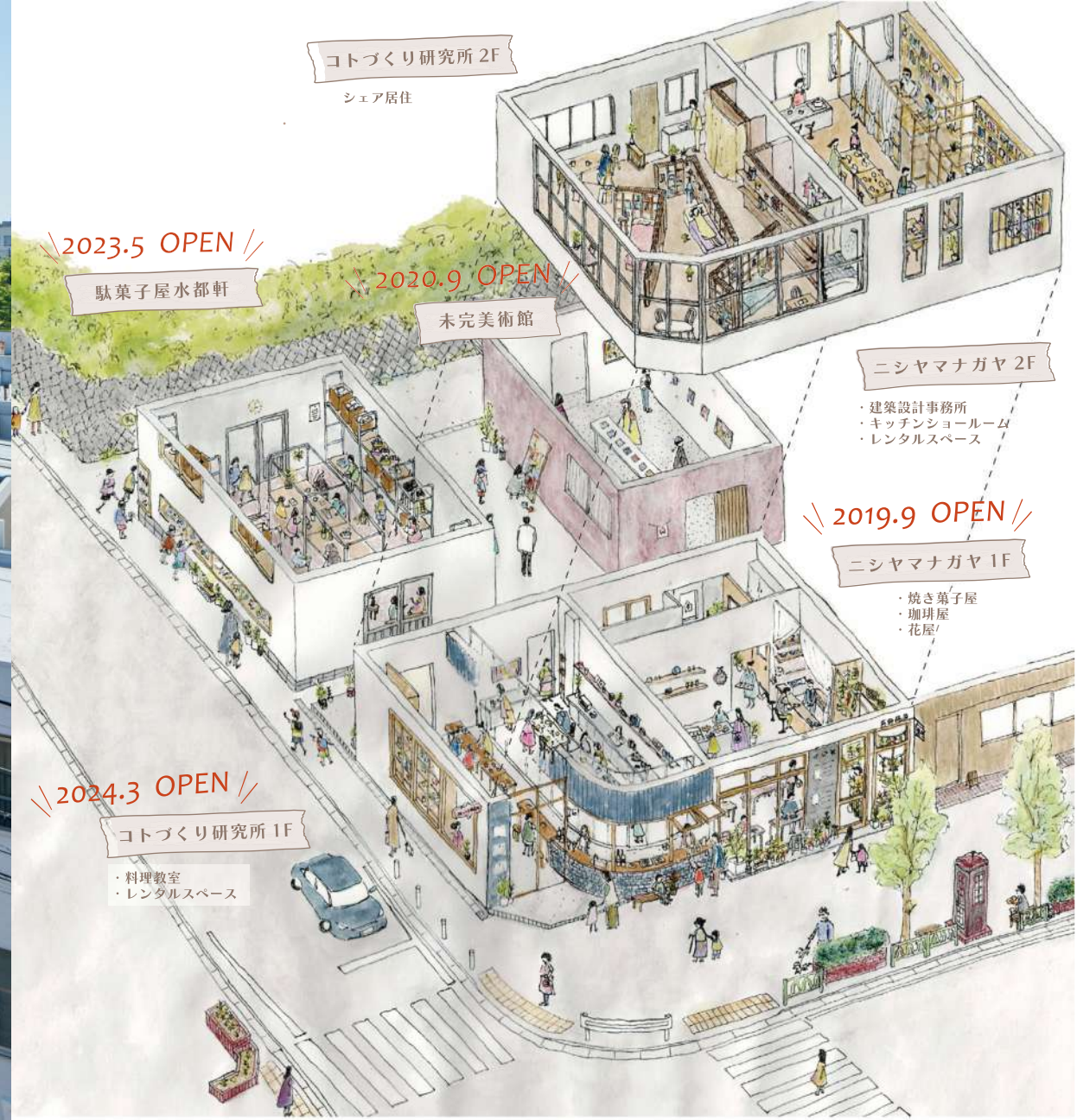


ニシヤマナガヤ + 未完美術館 + 駄菓子屋水都軒 + コトづくり研究所

愛知県名古屋市の西山商店街の一角に、数年かけてつくられた4つの建築が群を成している。



西山商店街の地域の特徴

西山商店街は1960年代に西山団地の造成に合わせてつくられた商店街で、星ヶ丘駅から徒歩20分程に位置している。交通の利便性が高い、周辺に公園(自然)が多い、学区内に居住者が多い、転勤族が多い等の特徴があげられる。



名古屋市の東部に位置する西山商店街

世帯数と人口の推移 (各年10月1日現在)

年	世帯数	人口
H7	11,000	12,000
H8	11,500	12,500
H9	12,000	13,000
H10	12,500	13,500
H11	13,000	14,000
H12	13,500	14,500
H13	14,000	15,000
H14	14,500	15,500
H15	15,000	16,000
H16	15,500	16,500
H17	16,000	17,000
H18	16,500	17,500
H19	17,000	18,000
H20	17,500	18,500
H21	18,000	19,000
H22	18,500	19,500
H23	19,000	20,000
H24	19,500	20,500
H25	20,000	21,000
H26	20,500	21,500
H27	21,000	22,000
H28	21,500	22,500
H29	22,000	23,000
R1	22,500	23,500
R3	23,000	24,000

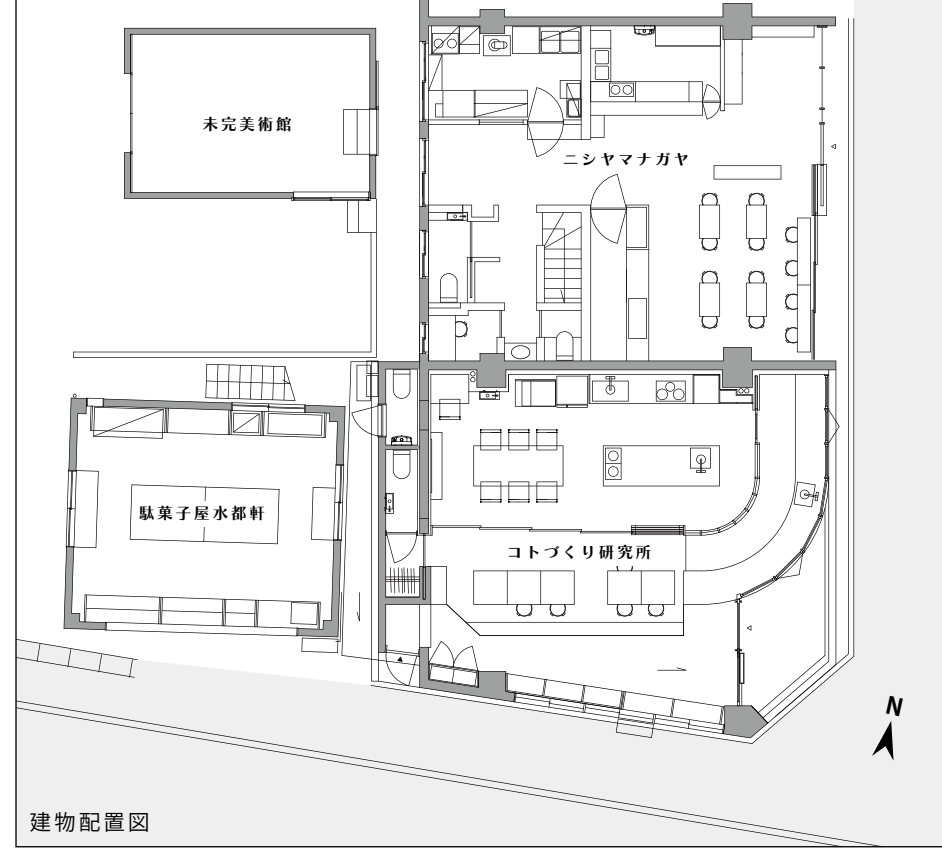
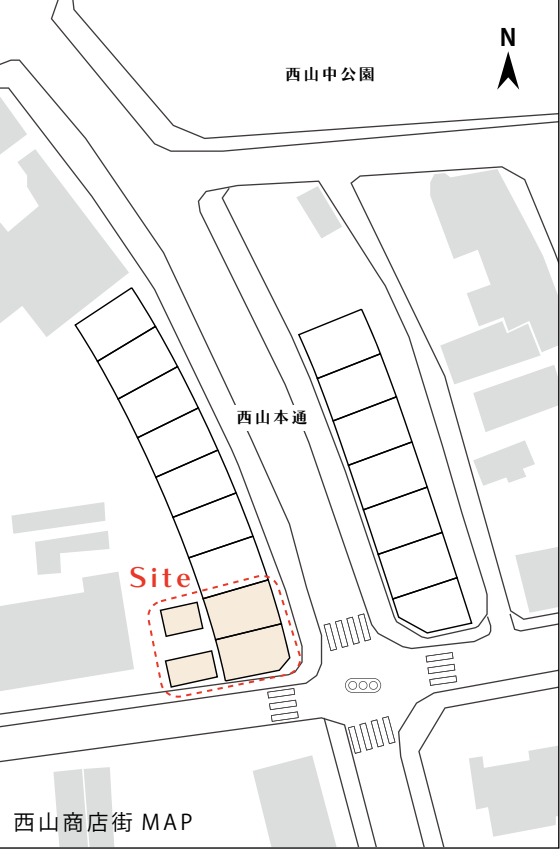
区内で最も人口の多い西山学区(名東区HPより)

周辺には集合住宅も多く建つ

道路を挟み南北に伸びる西山商店街

近隣には公園など緑も多い地域

商店街の中にあるレトロな電話ボックス



■ニシヤマナガヤ	建築面積 : 70.22㎡
	延床面積 : 140.44㎡
	階数 : 2階
	構造 : RC造
	用途 : 店舗, レンタルスペース
	竣工 : 2019年9月
■未完美術館	建築面積 : 20.10㎡
	延床面積 : 20.10㎡
	階数 : 1階
	構造 : 木造
	用途 : 展示スペース
	竣工 : 2020年9月
■駄菓子屋水都軒	建築面積 : 29.92㎡
	延床面積 : 59.84㎡
	階数 : 2階
	構造 : 鉄骨造
	用途 : 店舗
	竣工 : 2023年5月
■コトづくり研究所	建築面積 : 75.84㎡
	延床面積 : 145.61㎡
	階数 : 2階
	構造 : RC造
	用途 : 料理教室, レンタルスペース
	竣工 : 2024年3月

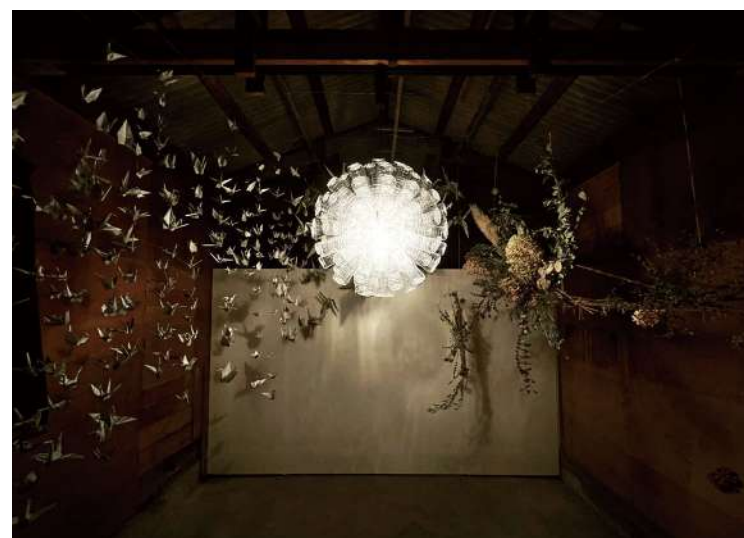
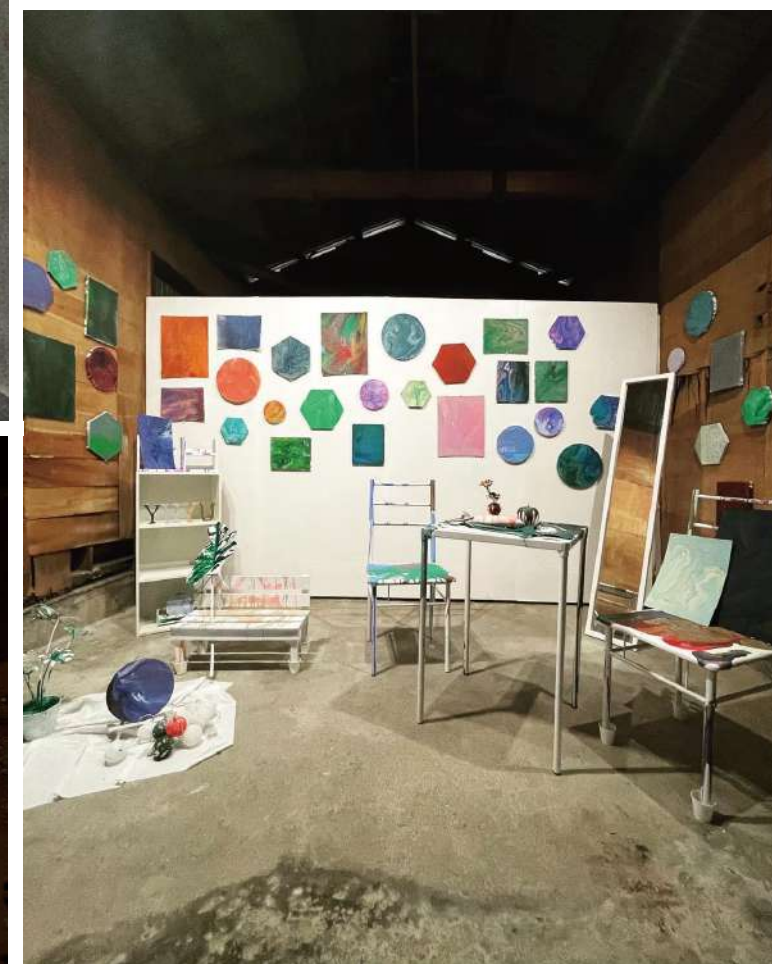
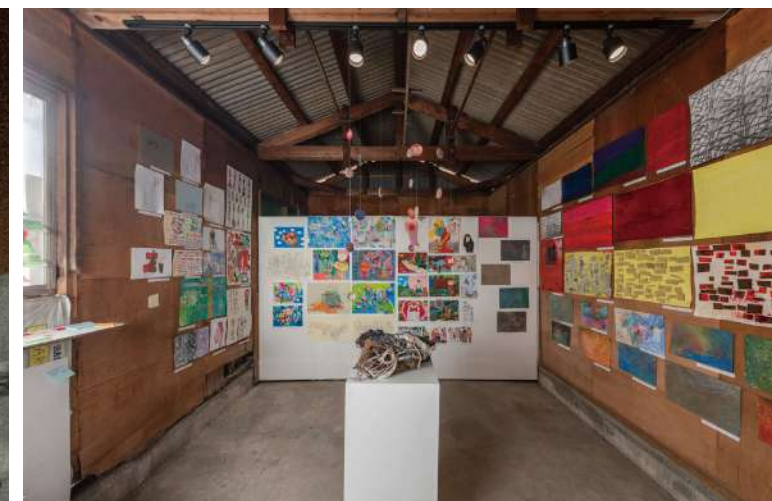
1 ニシヤマナガヤ

ニシヤマナガヤは、1階には焼菓子屋、珈琲専門店、花屋、2階には設計事務所とキッチン付きのレンタルスペースがある複合施設。老若男女様々な人が訪れ、地域の人々がくつろげる『街のリビング』のような場所となっている。



2 未完美術館

未完美術館は小さな倉庫をコンバージョンして誕生した美術館。展示を繰り返しながら、また、建物の補修や改修を繰り返しながら、時には風化もしながらゆっくりと“完成”されていく。



3 駄菓子屋水都軒

駄菓子屋水都軒は、駄菓子の販売だけでなく、真ん中の大きなテーブルで大人が袋詰め作業をする傍ら、子どもたちが宿題をしたり、ゲームをしたりでき、地域の人たちも集まって交流できるアットホームで楽しい駄菓子屋さん。





DIY でみんなでつくる

4つの建築をつくる過程で大勢の大学生や地域の人々が自主施工に協力してくれた。中には継続的に自主施工に関わってくれる学生や、建物が完成したあとに実際に活動を展開してくれた地域の人もある。

ニシヤマナガヤ

壁や家具の塗装、テーブルや棚の制作、建物の案内サインの制作などを、近隣大学の学生と共に行った。



未完美術館

展示空間の壁の下地の組み立てから塗装まで、全ての過程を大学生を中心にに行った。



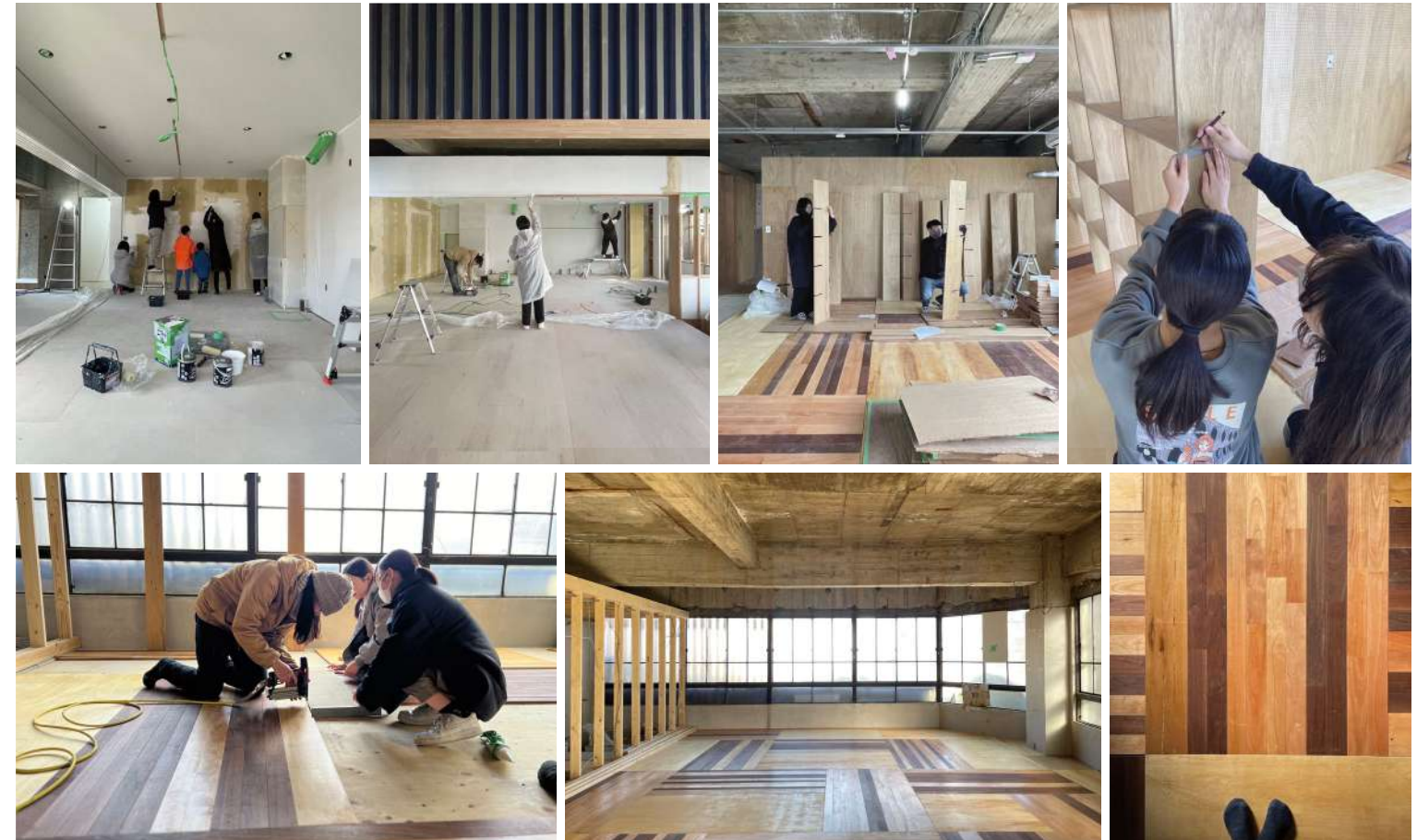
駄菓子屋水都軒

主に壁や天井の塗装、塩ビパイプと木板を組み合わせた家具の制作を行った。地域の人々に向けた塗装ワークショップも開催。



コトづくり研究所

1階の壁や天井の塗装、2階の床仕上げ貼を行った。地域の人々と一緒に塗装ワークショップを行い完成後の想像を膨らませた。



4つの建築のロゴデザイン

ニシヤマナガヤ



今も残る特徴的なファサードの鉄格子やアーケードのデザイン、ガードレールの模様や煉瓦の生け垣など、既に商店街に存在するデザインを簡潔なマークに落とし込み、その組み合わせで、ニシヤマナガヤのロゴマークを構成した。



鉄格子の模様

アーケードの模様

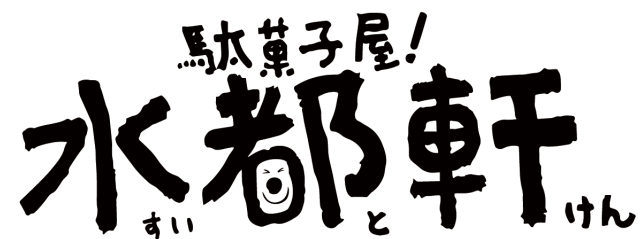
ガードレールの模様

生け垣の模様

駄菓子屋水都軒

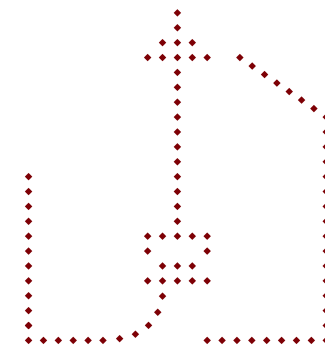


「駄菓子屋水都軒」の移転を機にロゴもリニューアルした。駄菓子モチーフに「すいとけん」の文字をデザインした。色は店主のテーマカラーであるグリーンをベースとしている。西山店が始まった創業年も表記。



移転前の店舗の看板に使われていた手書きのロゴ。手書きで味のあるロゴは、お店と共に長年地域の人々に親しまれていた。移転後は看板を外壁に移設し、出入口の扉にもカットニングシートでロゴを貼り、記憶として残している。

未完美術館



未完美術館
UNFINISH MUSEUM of ART



展示を繰り返しながら、建物の補修や改修を繰り返しながら、時には風化しながらゆっくりと「完成」されていく美術館というコンセプトから「未完美術館」と命名。ロゴは建物のカタチを「未完」の文字を使い構成したデザインとしている。「未完美術館」の文字の一部を削ることで、美術館が未完成な状態であることを表現している。

コトづくり研究所



ひとつひとつ塗りの表現を変えた手書きの文字で構成し、「親しみやすさ」と「個性」を演出し、様々な「コト」がつくられる場所をイメージさせる。